

いっしょに 飯南



いinanちょう

飯南町広報

平成18年10月20日 No.22



10月号

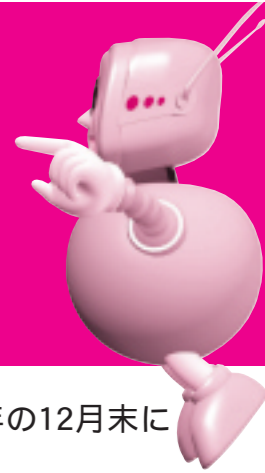
地上デジタル放送が 始まります

会計別の決算状況・行政報告・まちの話題など

さつまいも掘り(東三瓶フラワーバレー)

地上デジタル放送 が始まります

地上テレビ放送は 「アナログ」から 「デジタル」へ



関東・中京・近畿に引き続き、10月1日からは県内の一部で「地上デジタル放送」を見ることができるようになりました。「地上デジタル放送」では、新しいサービスや情報の提供など様々な利点がありますが、逆に不安に思われている方も多いのではないのでしょうか。そこで今回は、「地上デジタル放送」によってテレビがどう変わるのかを、簡単にご紹介します。

平成15年12月から始まった地上デジタル放送は、放送エリアを順次拡大し、今年の12月末には、全国の県庁所在地で放送が開始されます。雲南夢ネットでは、10月1日から地上デジタル放送をCATV回線を通して送信しており、対応機器をお持ちの方は、飯南町でも見ることができます。現行のアナログ放送は、平成23年7月までに終了されます。

デジタル放送の利点

デジタル放送では、アナログ放送にはない、新たなサービスが可能になりました。

高画質・高音質

ゴーストや劣化がない、鮮明で臨場感溢れる映像・音楽が楽しめます。

データ放送

リモコンのボタンを押すだけで、ニュースや天気予報、地域情報など、暮らしに役立つ情報を見たいときに見ることができます。

双方向サービス

通信回線をつなぐことにより、視聴者参加型の番組が楽しめます。

高齢者・障害のある方へのサービス

字幕放送・解説放送・音声速度の調節などにより、高齢者や障害のある方も、今まで以上にテレビを楽しめるようになります。

電子番組表(EPG)

1週間先までの番組が分かり、番組予約やジャンル別検索も簡単です。

複数番組の同時放送

例えばスポーツ中継が延びた時に、「次の番組を放送しながら延びたスポーツ中継を同時に放送」といったことも可能になります。

デジタル放送とアナログ放送の違い

アナログレコードとCDの違いと同様に、放送される信号が雑音に弱いアナログ信号なのか、雑音のほとんどないクリアなデジタル信号なのかという点です。

デジタルは、品質の保持、情報の圧縮や多重、検索が容易です。そのためアナログよりも高品質な映像や音声、データ放送などのサービスが可能です。

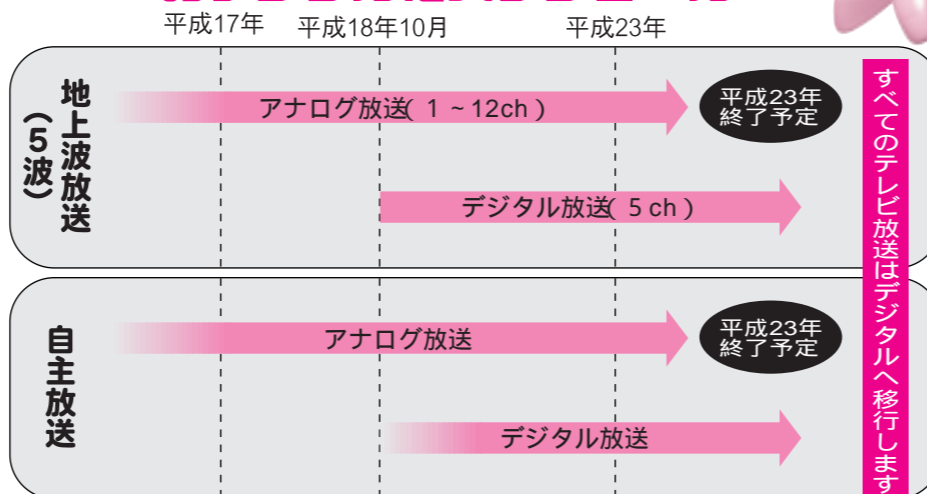
地上デジタル放送は「まちづくり出前講座」のメニューに加え、より詳しく知りたい方はご利用ください。

お問い合わせ先

雲南夢ネット 飯南局 TEL.76-3033 役場総務課企画情報担当 TEL.76-2902



CATVのデジタル化スケジュール



デジタル化の必要性

電波の有効利用

電波は無限に使えるように思われるかもしれませんが、放送や通信に使えるのは一定の周波数だけです。

日本では、携帯電話などの普及により、これ以上すき間のないほどに過密に使われていますが、デジタル化すれば余裕ができます。空いたチャンネルは、今後のさらなる情報化社会の進展に活用されます。

家庭における情報化の進展

地上放送をデジタル化することにより、デジタルテレビを利用して、誰もが簡単な操作で多様な情報を入手できるようになります。今後、テレビは誰もが使える総合情報端末となります。

アナログテレビをお持ちの方へ

現在ご使用のテレビはそのままご利用できます

アナログ放送は、平成23年7月まで継続されますので、今まで同様にテレビをご利用いただけます。

アナログ放送終了後は外部チューナーなどが必要です

雲南夢ネットでは、ケーブルテレビ専用のデジタル放送視聴機器「セットトップボックス(STB)」を導入し貸与するなど、今後の対応を検討しています。

地上デジタル放送により、今までにない充実したサービスが、テレビを通じて提供されるようになります。地上デジタル放送をもっと知りたい方は、雲南夢ネット 飯南局または、役場総務課までお問合せください。

今お持ちのテレビで デジタル放送を視聴するには？

従来のアナログテレビの場合



従来のテレビ

現在のアナログ放送でよい。



平成23年まで視聴できます。

地上デジタル放送を視聴したい。



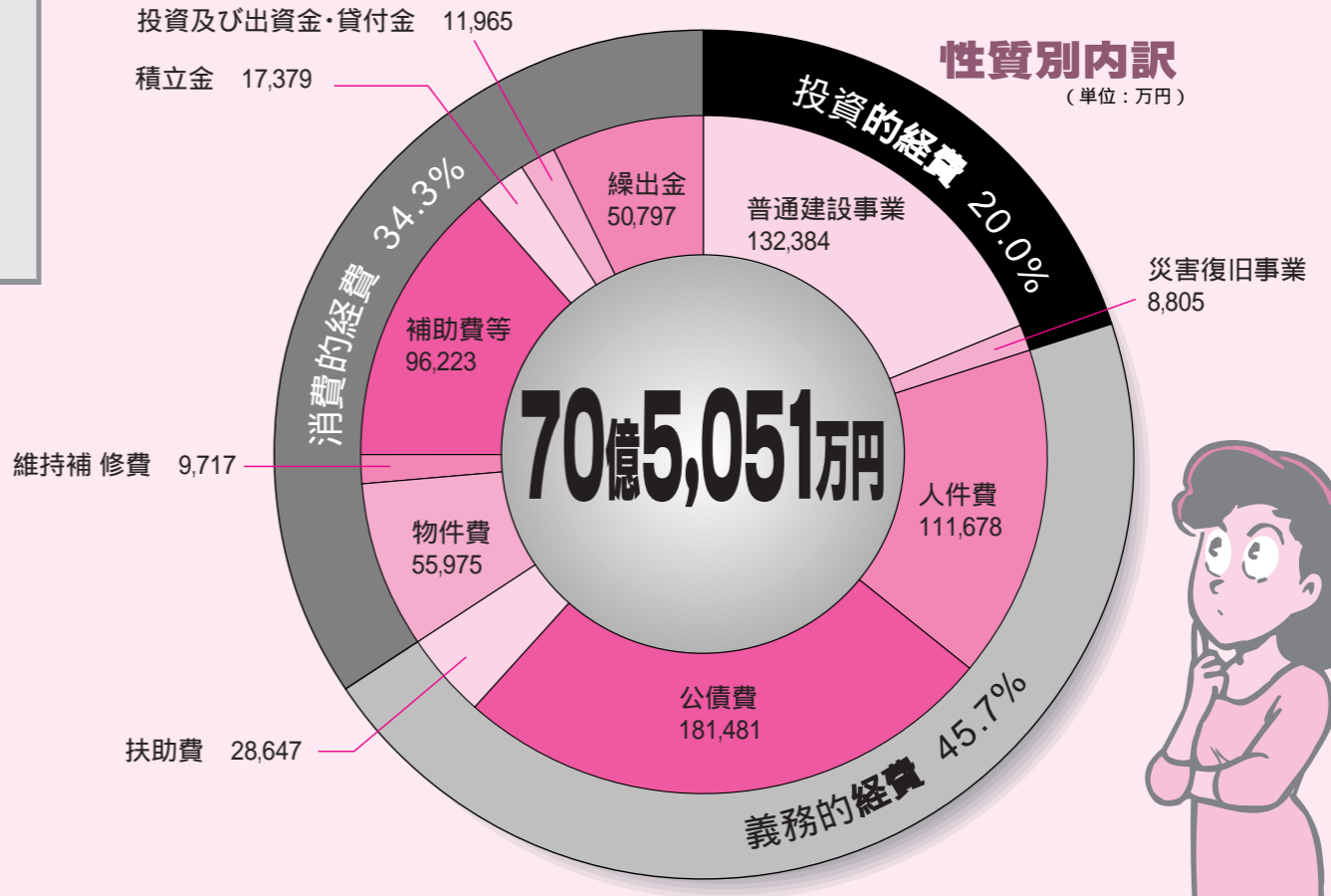
デジタルチューナーなど

会計別の決算状況

平成17年度の一般会計と特別会計の決算認定を、9月議会に提出しました。
 議会では、決算審査特別委員会(石橋宏委員 長外5名)を設置され、12月議会定例会に報告の予定で審査が行われます。

歳出 合計 70億5,051万円

歳出の状況 義務的経費(人件費、扶助費、公債費)が全体の45.7%となっており、特に公債費は、18億1,400万円と歳出全体の4分の1を占めています。一方、投資的経費は、歳出全体の20%と大幅に減少しました。



一般会計 (一般会計+住宅貸付会計) 歳入 合計 72億0,051万円

歳入の状況 地方交付税は、合併による加算措置等により約3億800万円増加しました。国庫支出金・県支出金・町債は、投資的経費や合併関連交付金が減ったことにより大きく減少しました。

自主財源 139,158 (19.3%)		依存財源 580,893 (80.7%)			
使用料など	地方交付税 366,307	国庫支出金 36,864	県支出金 50,169	町債 104,242	その他
町税 49,972	分担金及び負担金...6,404	地方譲与税...12,492	利子割交付金...238	配当割交付金...63	株式等譲渡所得割交付金...258
分担金及び負担金...6,404	使用料...9,544	地方消費税交付金...5,455	自動車取得税交付金...3,417	地方特例交付金...1,246	交通安全対策特別交付金...142
手数料...471	財産収入...1,481	繰入金...22,680	繰越金...17,004	諸収入...31,602	



会計別決算の状況

会計名	収入済額	支出済額	差引残額
一般会計	720,273	704,849	15,424
国民健康保険事業特別会計	64,140	63,784	356
老人保健事業特別会計	106,162	106,169	43
介護保険サービス事業特別会計	1,700	1,615	85
簡易水道事業特別会計	38,093	36,745	1,348
公共下水道事業特別会計	80,175	79,098	1,077
農業集落排水事業特別会計	2,648	2,625	23
合併処理浄化槽事業特別会計	4,915	4,779	136
住宅新築資金等貸付事業特別会計	119	543	424
飯南病院事業会計	104,128	115,069	10,941
合計	1,122,353	1,115,276	7,077

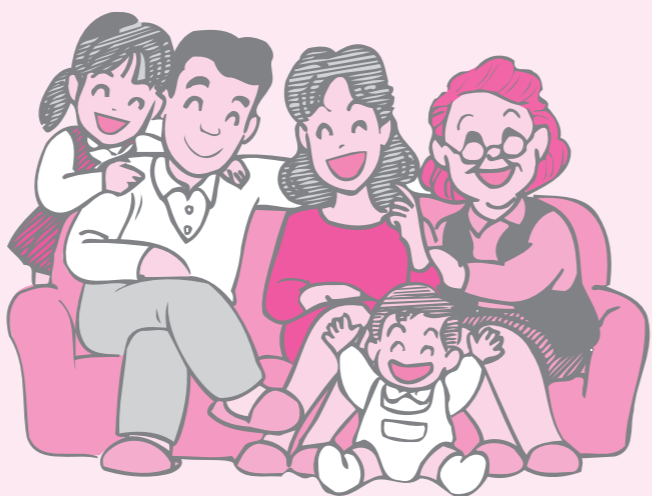
公債費の状況

一般会計は141億円、特別会計は68億円と飯南町全体で210億円の借入金残高があります。この残高比率は県下4番目の高い比率です。この借入金償還のピークは続きますが、繰上償還などを行い、財政の健全化を図っていきます。

基金の状況

まちづくり基金に1億円を積立てましたが、単年度の歳入不足を補うために財政調整基金や減債基金の取崩したことにより、基金の残高は、5,300万円減少しました。(普通会計分)

財政調整基金	45,667
減債基金	73,308
特定目的基金	
まちづくり基金	32,714
ふるさと水と土保全基金	1,643
福祉基金	9,997
志津見ダム周辺地域整備基金	2,364
志津見ダム周辺施設管理基金	4,952
自然環境保全対策基金	23,653
国民健康保険事業基金	21,820
定額運用基金	
土地開発基金	10,001
用品調達基金	500
奨学基金	1,246



町民1人当たりまたは1世帯当たりで見ると

使った費用 一般会計 1人当たり 116万円	借入金残高 全会計 1人当たり 346万円
負担した税金 1人当たり 8万円	基金残高 (貯金) 1人当たり 31万円
1世帯当たり 323万円	1世帯当たり 966万円
1世帯当たり 23万円	1世帯当たり 89万円

平成18年3月31日現在 人口: 6,076 世帯: 2,179

未収額総合計 8,170万円

一般会計	特別会計
町税...1,545	国保会計...1,992
保育料...194	簡易水道会計...307
CATV使用料...34	住宅資金会計...2,653
住宅使用料...746	下水道会計...30
	病院会計(一部負担金)...669

- 1 財政の健全化** これまでも起債の繰上償還等がなされているが、今後とも積極的な行政改革、事業の徹底的な選択による歳出の見直し等が必要。
- 2 未収金対策** 一定の努力がなされているが、不納欠損処分については要因を吟味し、納税者に不公平感が生じないよう注意されたい。
- 3 町民の健康維持** 人間ドックは希望者も多く、対象者など検診体制の再検討が必要と思われる。町民の健康維持、病院経営への活用のために、検診率の向上に努められたい。
- 4 基金の運用** 貯金金利が低い状況の中、繰替え運用が適切に行われており、今後も続けていっていただきたい。

審査意見 (要旨)

平成17年度決算について、監査委員から次のような意見を付されました。

決算審査

審査の期間
8月21日(月)~
9月15日(金)

第5回 飯南町議会定例会行政報告 要約

9月12日から25日まで、第5回飯南町議会定例会が開かれました。今回は、本町が出資している第3セクターの経営状況の報告2件、専決処分した補正予算の承認2件、平成17年度飯南町一般会計など各会計の決算認定1件、条例関係10件、一般会計補正予算など予算関係7件、その他議決を要する事項1件を提出し、いずれも原案どおり可決されました。

7月豪雨災害

住宅の浸水や損壊など災害被害にあわれた皆様には、心からお見舞いを申し上げます。災害復旧対策を円滑に進めるため、建設課に職員2名の増員を行い、災害査定に向けた準備を進めています。

志津見ダム本体工事現場には、深さ約6m、約7万の土砂が工事現場に堆積しました。この取り除きには約6ヵ月を要しますが、工期は延期せず、「当初計画どおり平成22年度中の完成を目指す」との説明を受



ニーズに応える保育所のあり方、民営化の是非について検討を開始しました。

未収金対策

滞納対策本部において、差し押さえ等を基本とした徴収対策を進めています。

「町県民税」「固定資産税」「軽自動車税」は、差し押さえを前提とした「納付催告通知」を行い、納付相談等を行う中で納付を促進しています。納付相談等もされない滞納者のうち20人は、8月21日付けで「差し押さえ予告書」を送付しました。

この予告書により、「町県民税」は差し押さえを基本とした県への引継ぎ、「固定資産税」「軽自動車税」は、財産調査などの準備を行い、弁護士等の助言を受けながら、差し押さえなどの措置を行います。水道使用料は、これまで2件の給水停止措置を行っていません。その他の未収金も、納付されている方々の不公平感を生まないように、強い決意で対策を進めます。



けています。

また、今回は国庫補助の対象とならない小規模な災害も多数発生していますが、一定の要件を満たすものは、町単独での復旧も考えています。

災害復旧対策に多額の費用を要するため、激甚災害の早期指定を要望し、先日閣議決定されました。今後は、特別交付税の交付額の確保など、関係機関に強く要望します。

町の財政状況

8月30日、飯南町の「実質公債費比率」が24.5%で、県内最高の数値と報道されました。（最終確定値は23.8%で県内3位）この数値が25%を超えると、一部の町債の発行が制限されます。

本町は、道路や学校等の整備に加え、下水道や簡易水道、病院等、近年整備した施設の償還負担額が大きく、一部事

務組合で実施しているごみ処理や、消防施設の償還負担、大規模林道の地元負担分の償還や、教職員住宅譲渡負担金など、公債費に準ずる支出額が多いことが高くなった要因です。

公共施設等の整備水準が、同規模団体に比べて進んでいるとも言えますが、実態として真摯に受け止め、今後をどうするかが大切です。

本町においては、町を挙げて行政改革に取り組んでおり、この改革は必ず打破できると考えています。

行政改革

本年3月に「飯南町行政改革大綱」を定め、年度計画に沿って取り組んでいます。

9月1日には、「飯南町行政改革推進委員会」を開催し、本年度の取り組み状況等について説明を行いました。この中で、

委員の皆さんから「実質公債費比率や財政状況等を町民にわかりやすく公表し、行財政の健全化に向けた取り組みの状況、未収金対策等を広く周知することが必要」との意見をいただきました。

飯南病院は平成14年度決算以降、経営の赤字に伴う資金不足の状況にあり、その額が年々拡大しているため、具体的な解消策を強く求められています。

現在、行政改革推進委員会の答申を基に、飯南病院の現状やあり方を踏まえた上で、収支見通しや経営効率化計画の策定を始めています。病院審議会で議論をいただき、本年度中に経営健全化計画を策定したいと考えています。

また、保育所の民営化など運営改善の検討を行うため、7月に「飯南町保育所民営化検討委員会」を設置し、住民にとって利用しやすい環境と

株式会社琴引フォレストパークの運営

第3セクターの「株式会社琴引フォレストパーク」は、再生計画に沿った経営再建が極めて困難な状況です。

現在、庁内に「再生計画見直し検討会議」を設置し、再生計画の検証、施設・組織運営のあり方、本事業の必要性等の検証を行っています。

県との協議や、弁護士・税理士・公認会計士など専門家のアドバイスを受けながら、今後の方向性を検討し、本町としての対応を決定します。

憩いの郷衣掛の運営

施設のより有効な活用や効率的な運営を図るために、指定管理者の公募を行い、7月13日の臨時議会で、「大新東株式会社」に9月1日から平成22年3月31日までの間、指定管理者として指定することを議決いただきました。

民間企業のもつ経営のノウハウや、企画性を生かした運営により、一層の効率的な運営を期待します。

医療制度改正に伴う国民健康保険と老人保健の改正

通常国会において、医療制度改革大綱に沿って医療制度に関する関係法令の改正が行われました。

今回の改正は、急速な少子高齢化の中で国民の安心の基盤である皆保険制度を維持し、将来にわたり持続可能なものとするため、医療給付費の伸びと国民負担との均衡を確保していくためのものです。主な改正としては、高齢者の自己負担率や食費居住費の見



直し、医療費の自己負担額の引き上げ等現金給付の見直しです。

また、平成20年度からは、新たな高齢者医療制度が創設されます。現在老人保健制度で医療を受けている75歳以上の高齢者は、新たに独立した医療保険制度によることとなり、その保険者は、都道府県ごとに設置される広域連合となります。

島根県も、全市町村が新たに設置される広域連合に参加することとし、今年度中の設立を目指して、8月24日に設立準備委員会を設置しました。

一般会計補正予算

今回の補正予算で、13億2700万円を追加しました。これにより、町の予算規模は73億3405万円となります。

- 【主な内容】
- 公共土木・農林施設災害復旧費 12億9700万円
 - 「グループホーム赤名ファミリーケアセンター」増築工事 700万円
 - 国保会計財政安定化対策 1500万円
 - 来島保育所・都市交流センター「やまなみ」の施設修繕工事 800万円
 - 町営住宅改修整備費 1900万円
 - 住宅雪害復旧助成の減額 1600万円

特別会計補正予算

- 【主な内容】
- 国民健康保険事業特別会計
 - 老人保健医療費拠出金や保険財政共同安定化事業拠出金等 9800万円
 - 簡易水道事業特別会計
 - 災害復旧費等 2000万円
 - 公共下水道事業特別会計
 - 舗装復旧工事の追加等 500万円



敬老会

平成18年度 飯南町

9/23(土)

おじいちゃん、おばあちゃん、お元気で！

敬老会は、町内に住む方で長寿・白寿・卒寿・米寿・喜寿・金婚を今年迎えられる方をお祝いする会です。この日は、75歳以上の方と金婚表彰者など約400人の出席がありました。町内で、今年長寿を迎えられた方は15人です。記念品贈呈では、長寿の代表として三島菊枝さん(見)に記念品を贈呈するなど、節目の年を迎えられた263人を祝いました。



長寿代表の三島さん

- 祝福された方々(敬称略)
- 【長寿】(100歳以上) 井谷トク(佐見) 本間小波(頓原・町区) 石田タミヨ(赤名) 田部シズヨ(佐見) 後長初市(佐見) 石飛留四郎(佐見) 難波政行(井戸谷) 清原ミサコ(下赤名) 濱屋マサエ(頓原・敷波) 三東長閑(井戸谷) 高田嘉織(畑田) 曲戸中ト(頓原・町区) 三吉春美(頓原・敷波) 三島菊枝(佐見)
- 【白寿】(99歳)3名
- 【卒寿】(90歳)31名
- 【米寿】(88歳)56名
- 【喜寿】(77歳)101名
- 【金婚】29組



金婚を迎えられた奥野功さん、サダエさん。(頓原・上区)



赤名農村環境改善センターには高齢者の笑顔があふれていました。

10/8(日)

色鮮やかなコスモスが100万本

第16回

コスモス祭

さわやかな秋風の中、東三瓶フラワーバレーでは、恒例のコスモス祭が開催されました。この日は、約5000人が訪れ、谷間に広がるコスモスの可憐な姿を楽しんでいました。また、イベント広場では神楽やゲームなどの催し、町内の皆さんが用意された特産品販売などがあり、会場をいつそう盛り上げていました。



佐田町窪田神楽社中

やまめのつかみ取り

松江玉造マラソンで大野さんが優勝
飯南町出身者の力走
第49回松江玉造マラソンに、飯南町出身の大野初美さん(兵庫・武庫川スポーツクラブ)が出場し、女子総合優勝の栄冠に輝きました。大野さんは頓原地域の町区出身で、現在は兵庫県在住です。「自分自身初めての優勝を、地元で達成できてうれしい。都合がつけば、来年も走りたい」と話す大野さん。今後



元気に走られる姿が見られそうです。

9/17(日)

森林セラピー生理実験を実施

森林を活用したまちづくりを目指して



飯南町は、全体の約90%を森林で囲まれた地域ですが、その資源を有効活用した地域振興策の一貫として、「県民の森(小田)の森林セラピー基地認定」を目指した生理実験が、森林セラピー研究会によって行われました。実験では、都市と森林で、被験者の人体にどのような変化をもたらすかを、脈拍や血圧など様々な数値により検証し、森林での癒し効果の有無を調べられています。実験結果は、来年3月に発表される予定です。

9/19(火)

9/21(木)

飯南町秋季畜産共進会

自慢の愛牛がずらり

9/26(火)

秋季畜産共進会を畜産センターで行い、子牛の部に23頭、若雌の部に12頭の出品がありました。子牛の上位7頭、若雌の上位4頭は、11月10日の島根中央子牛共進会へ出場されます。



【子牛の部特選賞】
主席 那須道弘(長谷)の愛牛 次席 三原久男(長谷)の愛牛
【若雌の部特選賞】
主席 藤原秀明(頓原・畑田)の愛牛 次席 藤川幸安(下赤名)の愛牛

島根のシェフ賞味会

飯南町の特産品入り料理が好評

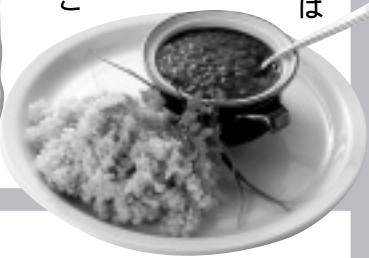
9/30(土)

「島根のシェフ賞味会」は、県がブランド化に取り組み、農林水産物の認知度向上を図ることを目的に開かれました。賞味会で腕を振るわれたのは、照沼英則氏(元ホテル日航東京総料理長の呼称)と、島根のシェフの会です。照沼氏は今回、飯南町産の「イネ」とイノシシ肉を使ったカレーを出品され、参加者からは「米も肉もおいしい」と好評でした。



照沼英則氏 ~プロフィール~
1958年東京生まれ。1977年一ツ橋如水会館で修行を始め、全国社会保険会館、セラトングランド東京ベイホテル&タワーズなどを経て、1994年ウェスティンホテル東京レストランビクターズのシェフとなる。1996年ホテル日航東京に移り、2003年調理部総料理長に。2006年退職し、株式会社フーデック取締役・総料理長に就任。

また、「とんぼら味噌」を使った料理を紹介されたシェフも、町の特産品を多くの方に知っていただくことができました。



商工会合併契約書を調印



飯南町商工会の
スタートへ向けて

10/3(火)



祝いの言葉を述べました。

飯南町商工会は、本所を赤来町商工会館に置き、頓原町商工会館は「飯南町商工会頓原支援センター」と位置づけ、新たにスタートされます。

今後は、設立委員会で新役員や規約を決定し、来年2月に県知事へ合併認可申請を提出される予定です。

来年4月1日の飯南町商工会とスタートに向け、赤来町商工会館で飯南町商工会合併契約書調印式が行われました。この式には頓原町・赤来町の両商工会や県商工会連合会など、関係者約40人が出席しました。

調印に至るまで両商工会は、平成17年9月の検討委員会発足から幾度も委員会等を開催し、新しく生まれ変わる商工会の姿を協議されています。

式では、飯南地区商工会合併協議会会長の後藤英夫氏が、来年4月に新生飯南町商工会としてスタートしますが、「一丸となって町の発展に貢献できるよう努めます」とあいさつし、山崎町長は「合併をひとつの節目として、地域経済の発展に力を注いでいただき、商工業の再生と繁栄につながっていくことを願います」とお



わが町は

美しく

ぼたん栽培講習会を開催



講師の萩野さん

「わが町は美しく」の取り組みとして、頓原地域（10月11日）、赤来地域（13日）で「ぼたん栽培講習会」を開催しました。

この講習会は、町の花「ぼたん」を町民の皆さんに周知し、より親しんでもらうことを目的として開催したものです。今回は、飯南町開発公社の萩野英明さん（井戸谷）から、植栽場所や剪定など、ぼたんを上手に育てる方法を教わりました。

また、今年にはぼたんの苗を200鉢用意し、集会所等の公共施設に配りました。苗は町内各地に植えられる予定で、来春には町内の様々な場所でもぼたんを見ることができそうです。

この取り組みは、今後も継続的に行う予定にされており、ぼたんが各地で咲き誇る「美しい飯南町」を目指します。

私たちの地域を紹介します

第6回

小田真木

123世帯・411人



小田真木自治振興協議会の設立

地域住民相互の連帯と協調のもと、明るく住みよい地域社会を目指して、平成16年12月に設立しました。誰もが安心して生き生きと暮らせるように、3つの部会を設け、それぞれが連携しながら地域の発展を図っています。



深山に流れ落ちる大滝と明神さん

広島県との県境にある奥真木地区には、高さ約20mの滝があります。滝壺のそばには、樹齢100年以上と思われる杉の大木に挟まれるように、大滝神社が祭られています。神名は不詳ですが、通称滝の谷の明神さんと呼ばれています。

神社では、毎年9月9日、重陽の節句の日にお祭



では、煮しめや天ぷらなどの料理が並び、親戚や知人が訪れて親睦を深めます。

今日まで受け継がれてきた文化を、途絶えることなく後世に伝えていきたいです。

県民の森

県民の森には、研修館、パーキングサイト、オートキャンプサイトがあります。県外からのお客様も多く、登山や川遊びなど、目的は様々です。真夏でも川の水は冷たく、木々の音や鳥の声など、自然を体で感じる事ができます。

りが行われていました。昔は、神社の境内で相撲を取るなど、賑やかな歓声が秋の谷あいにこだましたそうです。

近年は、9月第2土曜日に実施しています。古くから当屋制で、当日の昼すぎに神事をしない、当屋での祭りが終了する頃には、地区民が集まり、宴会を繰り広げます。当屋に当たった家は、手作りの料理とお酒で集落の人々をもてなし、1年間神をお守りします。この行事が、約100年近く続いています。

和田八幡宮 和田例大祭

毎年11月12日、13日の2日間開催します。地域住民が参加し、はやしこや神楽を楽しみ、む伝行事です。

お祭りに向けて、子どもから大人まで、はやしこの練習を行います。1年ぶりに舞うはやしこを思い出しながらの練習です。お祭り当日、多くの家庭では、煮しめや天ぷらなどの料理が並び、親戚や知人が訪れて親睦を深めます。

事故の無い飯南町を目指して 秋の全国交通安全運動

9月21日(木)

9月25日(月)



秋の交通安全運動が今年も行われ、飯南町でも様々な団体による交通安全の呼びかけがありました。近年は、高齢者が被害者・加害者となる交通事故が多発しています。また、テレビや新聞では、飲酒運転による痛ましい事故が日々報道されています。この運動を機に、誰もが交通安全に心がけ、事故の無い「安心安全な飯南町」を目指しましょう。

運動の重点（飯南町）

1. 飲酒運転の追放
2. 夕暮れ時と夜間の歩行中、自転車乗用中の交通事故防止
3. シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
4. スピードダウンの励行



スポーツ少年団による交通安全の呼びかけ



全国キャラバン隊がメッセージを伝達

その4
相撲の元祖として知られる野見宿禰のみのおくねという人物が、日本書紀に記されています。
今回は怪力の持ち主 野見宿禰の話をご紹介します。

野見宿禰

「日本書紀」では、次のような記述が見られます。
「第十一代垂仁天皇の御世に、日本一の怪力を自ら豪語する当麻蹠速といふ人がいました。この噂は垂仁天皇にも届き、天皇は彼に挑戦する勇者はいないのか、家臣に問いました。【出雲国に勇士ありと聞く。その名は野見宿禰なり。】という進言によって野見宿禰は都へ召され、当麻蹠速と相撲を取るようになりました。」



「角力絵図」
(島根県立古代出雲歴史博物館蔵)

「日本書紀」は、相撲の様子を次のように記しています。
「即ち当麻蹠速と野見宿禰をして角力をとらしむ。二人、相對して立つ。おのおの、足を上げて相踏む。即ち(野見宿禰が)当麻蹠速の脇骨を踏み折る。又、その腰を踏み砕いて(当麻蹠速を)殺しつ。」
同じ相撲といっても、現代のものとはかなり様子が違ってましたよ。当麻蹠速を倒した野見宿禰は、日本一の勇士としてその名を轟かせました。
さて、野見宿禰は上赤名呑谷の人で、

はなかつたかと考えられています。「出雲国風土記」飯石郡の条には、古代の染料として珍重されていた紫草の産地として「野見」という「野」があることが掲載されています。「野見野」は、現在の上赤名の呑谷周辺と推定され、風土記当時は「野見」という地名で呼ばれていたと考えられます。
古代、その土地の名を自らの呼び名とする場合が多くあり、出雲国の野見宿禰はこの「野見」の名を冠しているとき、呑谷周辺を本拠地とする集団の出身だったと考えられています。
野見宿禰は当麻蹠速との対決の後、天皇に仕えました。垂仁天皇のお后であった日葉酢媛命が亡くなった際には、埴輪を陵墓に供えることによって、それまで行われていた人の殉死に代える事を提案しました。宿禰は、故郷である出雲国から焼き物を作る集団を呼び寄せ、共に埴輪を作り、殉死の制の廃止に力を注ぎました。日本一の勇者の、心優しい一面を物語るエピソードです。

いのち 彩る 生活

メタボリックシンドローム

最大の原因は 内臓脂肪の蓄積

脂肪は、エネルギーの使われ方により、内臓脂肪と皮下脂肪に分けられます。これらは「普通預金」と「定期預金」に例えることができます。

内臓脂肪は日々の生活のための普通預金、皮下脂肪はいざというときに備える定期預金や積立預金といえます。つまり、内臓脂肪は比較的容易にたまるものの、日々の食生活や運動を心がければ、容易に消費することができるので、減らすことは十分に可能です。

内臓脂肪の蓄積は、動脈硬化や動脈硬化につながる生活習慣病を引き起こします。動脈硬化は、ある程度症状が進まないかぎり、なかなか症状として出てくれない病気で、症状が出たときには、心筋梗塞、狭心症、脳梗塞、閉塞性動脈硬化症などの重篤な病気を引き起こします。

これらの病気を、働き盛りに突然発症することが多く、



生命に関わることもあり、後遺症も深刻です。動脈硬化にならないために、メタボリックシンドロームの段階できちんと改善しておくことが重要です。

治療について

内臓に蓄積した脂肪の解消を促進する運動療法と、摂取カロリー制限による食事療法が基本です。症状に応じて、薬物療法を並行して実施する場合があります。

お問い合わせ
飯南病院 電話 720221
来島診療所 電話 762309
保健福祉課 電話 721770

こんにちは 中山間地域研究センターです

秋のきのこシーズン真っただ中

今年も飯南町の各所でたくさんきのこの採れがあります。キノコやタケノコなど、これから発生が始まるおいしいきのこもまだまだありますので、山に出かけてみてはいかがでしょうか？

秋の楽しみきのこ狩り

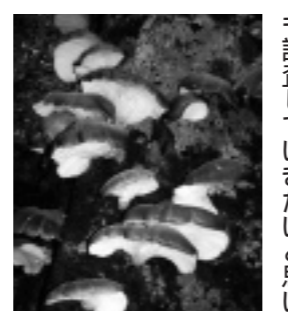
秋になるとあちらこちらできのこ狩りが行われ、山にはぎわいをみせています。県民の森では年に数回きのこ教室を開催していますが、1日で70種類ほどのきのこが採集されます。栽培はされていますが天然では珍しいマイタケも見られました。また、きのこに関する問い合わせも多数受けております。

飯南町のきのこ

飯南町ではコウタケやツキヨタケ(毒)などの平野部では見られないきのこも発生しており、私どもがきのこの調査するのにも興味深い環境です。町民の方からタケシメジ、コノハカズキ、スタケなど名前を聞くことがあります。が、これらはきのこの地方名です。標準和名が分かる種類もあれば、未だ正式な名前が分からないものもあり、今後



野生のエノキタケ



ブナの倒木に重なり合って発生するツキヨタケ(毒)

毒きのこにはご用心

楽しいきのこ狩りではありますが、毒きのこもすぐそばで発生しています。経験で安易に判断してきのこを食べ、中毒を起こすケースが後を絶ちません。したがって野生きのこを食べるときには正確な知識が必要です。

ガイドブックの販売

センターでよく見られるきのこのガイドブックを販売しています。参考にいかがでしょうか。
お問い合わせ
中山間地域研究センター
TEL 76-2302



とんぼら川柳会

九月句会詠草

- * 今卒寿夢の続きはたんある
- * 太陽を追い越す風に拳手をふる
- * 風の中悠々歩く人になる
- * 吹く風が道を教えてくれました
- * 新築に住む人きつとお金持ち
- * 忿懣を押さえて帰るマイホーム
- * 全身に海山千里の風が沁み
- * コスモスはとても優しい風が好き

頼原公民館短歌教室

九月詠草

- * ひと夏を幸せ色に咲き継ぎしオオシャンブルーは今日の花開つ 藤原 正
- * おおかたは空家となりし石見銀山町並でんと熊谷家あり 那須 キミ
- * 残暑きびしく日暮れを待ちて畑に行く法師蝉鳴き涼風わたる 石田 文字
- * いつしかに猛暑の夏も秋めきて稲穂色づき刈り取り近し 藤原 秀子
- * ひととせの過ぎゆく時季のはやくして夫に八回目の盆提灯飾る 千葉トミエ
- * 水害の惨状伝える映像に夫は夕餉の箸を置きたり 戸田登喜栄
- * 秋風に顔のぞかせし大根葉いとおしきかなその濃きみどり 渡辺ヤエコ
- * 畑隅のかれんな白の花開きて清し手ばたんのこと 熊谷 允子
- * 病みて知る人の情のありがたさ皆さまに感謝の合掌す 田中寿美江
- * ここの雪に傷みし木樫やつと咲き酷暑猛暑の八月もゆく 片岡 千鳥
- * 庭隅に紫色の萩の花秋ふりこぼしこの夏も過ぐ 景山 敬子
- * 草を抜く手に這いあがる蟻ひとつ遊ばせおかん小さな命 岡田 繁富
- * 猪垣をめぐらせ雀おどし張り農家は必死で収穫まもる 景山サチ子
- * 夏休み小五の孫とキャッチボール夫も加わりこぼれ玉追う 三上 朋子
- * リズム良く丸暗記した惑星の冥王星の除外かなしむ 景山 牧栄
- * スクリーンと一体化して大泣きの我を覗きこみ娘は笑つ 原 美千枝

お知らせ INFORMATION

国民年金への不安や疑問に お答えします

年金記録相談の特別強化実施中

この度の社会保険事務局による「国民年金保険料免除等の不適正な事務処理」等で、多くの被保険者の皆様が、ご自身の年金記録に対して不安や疑問をお持ちになられたことを受けて、社会保険事務局では12月末まで、年金記録相談の特別強化体制をとっております。

年金記録の確認方法

①電話確認(ねんきんダイヤル)
0570・05・1165

②インターネット確認
ID・パスワードで認証されれば、加入記録が照会されます。

③電子申請確認
パソコンで電子申請をする

④直接確認
お近くの社会保険事務所

口で、加入記録の確認ができます。
※その他、58歳になった時に届く、年金加入記録のお知らせや、年金が支給される年の誕生日の3カ月前に届く「裁定請求書」でもご確認ください。

照会された記録に疑問がある場合には、お近くの社会保険事務所窓口へご相談ください。その際には、記録に誤りがあることが証明できる資料をご持参ください。

お問い合わせ先 島根社会保険事務局出雲事務所 0853-24-0040

飯南町の誇りづくり事業

「わが町は美しく！」景観フォトコンテスト

飯南町を彩る四季折々の風景や、豊かな地域資源をテーマとしたフォトコンテストを実施します。町内で自慢できる「美しいもの」「素晴らしいもの」など、町の誇りとして伝えたいものを応募してください。

受付期限 平成19年2月13日(火)まで **応募資格** 飯南町民の方

応募方法 郵送または各庁舎・支所へご持参ください。写真は、2L判のサイズでプリントしたものをご応募ください。題名・住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記したものを添付してください。

応募上の注意 ●応募はお一人様2点までです。●作品の返却はいたしません。●作品の使用権は飯南町に帰属します。

発表 平成19年3月上旬に、町広報紙・ホームページ等で発表します。最優秀賞1点(賞金1万円) 優秀賞2点(賞金5千円) 佳作10点(記念品)

ご応募・お問合せ 〒690-3513 飯石郡飯南町下赤名890 飯南町役場 政策推進課 プロジェクト担当 76-2214



国税庁からのお知らせ

税を考える週間

毎年11月11日から17日までを「税を考える週間」と定め、各種の広報・広聴活動を行っています。

「少子・高齢社会と税」をテーマとして、少子・高齢化における税の意義や役割などについて考えてもらう情報を提供するとともに、税務行政のIT化に対する理解を深めてもらう観点から、「国税電子申告・納税システム(e-Tax)」を重点的に広報します。国を支える税について、是非この機会に考えてみましょう。

税に関する絵はがき等の作品展示会を開催

第8回「税に関する絵はがきコンクール」、平成18年度「中学生の税の作文・習字」に多数の小中学校の児童生徒から応募がありました。ぜひご覧ください。

Web-TAX-TVをご利用ください



http://www.nta.go.jp/webtaxtv/

インターネットを通じてご覧いただける「Web-TAX-TV」(ジャンルで選べる税金ガイド)では、税金に関する様々な情報を配信していますので、ぜひご利用ください。

主な内容
e-Taxで申告や納税はこう変わる
申告や納税の手続きを簡単に行うことができるe-Taxの概要を紹介
国税電子申告・納税システムインターネットで国税の申告や納税などができるe-Taxの概要と利用開始を紹介

事業主の皆様へ

高年齢者雇用確保措置の実施が義務化に

4月1日から、高年齢者雇用安定法の改正により、65歳未満の定年の定めをしている事業主は、65歳までの安定した雇用を確保するため、次のいずれかの措置を講じなければならないこととなっています。

定年の引き上げ 継続雇用制度の導入
定年の定め廃止

これらの措置が講じられていない事業所は、法違反となります。お問合せ ハローワーク雲南 0854-42-0751

平成18年10月1日改正 島根県最低賃金

時間額 **614円**

詳しいことは、島根労働局労働基準部賃金室(0852-31-1158)または、最寄りの労働基準監督署にお問い合わせください。

石綿業務に従事した離職者の方へ 無料の健康診断を実施します

対象者

過去に石綿を製造、または取り扱う作業に従事していた方で次の全ての項目を満たしている方

従事していた作業が特定できること
初回ばく露から10年以上経過していること

石綿作業に従事していた事業場が廃業や倒産、退職者に対する健康診断を拒否等の理由で、石綿健康診断を受診できない状況にあること
石綿に係る健康管理手帳を所有していないこと

当局の審査により、対象外になることもありますので、ご了承ください。

お問合せ (財)島根県環境保健公社 0852-24-0038

今月の表紙



10月8日に開催したコスモス祭のイベントとして、「さつまいも掘り」を行いました。会場には、県内外から多くの家族連れが訪れ、土の中からすくすくと育ったさつまいもを掘り起こしていました。参加された皆さんが、土の下で土とたわむれ、親子で飯南町の自然を満喫していました。

あこやかに 9月届出分

藤原 新生児 届出人 地区
藤原 貴義 弘 弘 弘 弘
大野 貴義 保 保 保 保

やすらかに 9月届出分

お名前	親族	地区
田部 芳隆様(70)	智子(下赤名)	
渡邊 一重様(72)	恭二(小田)	
渡邊 アキ工様(83)	智昭(頼原町区)	
田中 タガヨ様(90)	操(下赤名)	
加藤 律美様(92)	一美(頼原町区)	
澤田 フミヨ様(81)	政孝(下赤名)	
福岡 憲朗様(77)	聖(佐見)	
立脇 ナカヨ様(94)	専(角井)	
藤原 節江様(84)	育子(佐見)	
畑井 サカエ様(83)	憲二(上赤名)	
井口 ヨシノ様(81)	豊幸(八神川西)	

まちのスケジュール

2006 11月
平成18年

小さな田舎からの「生命地域」宣言 いのち彩る里 飯南町

広報「いっぴん」10月号

町の人口6,032人(前月比+7人) 男性2,867人 女性3,165人
世帯数2,196戸

日	月	火	水	木	金	土
10/29 * 角井八幡宮例祭	10/30 * 武内神社例祭 * おしゃべり広場 (さつき会館)	10/31	1 * 赤穴八幡宮例祭 ~3日 * 県駅伝大会 (大田市) * こもれび相談室 (社協地域福祉部・来島保健センター)	2 * 都加賀八幡宮例祭 ~3日	3 文化の日 * 志々乃村神社例祭 ~4日 * 全共総決起大会 (雲南市:ラメール)	4 □ 頼原中文化祭 * いきいき教室 (頼原公民館)
5 □ 来島小授業公開日 □ 頼原小学習発表会 * 来島神社例祭~6日 * 谷ふれあいまつり (旧谷小)	6 * スマイルりんご (来島保健センター)	7 * 軽体操教室 (基幹集落センター) * 由來八幡宮例祭 ~8日 * お料理しま専科 (来島保健センター)	8 □ 赤名小授業公開日 □ 保育所地域開放日 (来島・桜ヶ台・さつき) * 一歩の会 (来島保健センター) * こもれび相談室 (慈いの郷衣掛)	9	10 * 県中央牛共進会 (松江市六道町) * 行政相談 (保健福祉センター)	11 □ 赤来中カルチャー フェスタ
12 * 和田八幡宮例祭 ~13日 * ウォーキング大会 (頼原公民館) * 志々地区体協卓球 大会 (志々トレセン)	13 * おしゃべり広場 (保健福祉センター)	14 □ 頼原中修学旅行 ~17日(沖縄県)	15 * 子宮がん検診 (赤名・来島地区) * 軽体操教室 (保健福祉センター) * こもれび相談室 (さつき会館)	16 * 乳幼児健診 (保健福祉センター)	17 * 糖尿病教室 (保健福祉センター) * 金屋子神社例祭 ~18日	18 □ 志々小まつり * 子育てサロン「ぶよぶよ」 (保健福祉センター)
19 * とんぼら探険隊 (頼原公民館) * 町内対抗バレー大会 (飯南高)	20 * スマイルりんご (来島保健センター) * 塚原八幡宮例祭 ~21日 * 自治区文書配布日	21 * 軽体操教室 (基幹集落センター) * お料理しま専科 (さつき会館)	22 □ 赤来中授業公開日 ・PTA教育講演会 □ 町民大学 (中山間研究センター) * 一歩の会 (来島保健センター) * こもれび相談室 (谷コミセン)	23 勤労感謝の日	24	25
26 □ 来島小学習発表会	27 * おしゃべり広場 (さつき会館)	28	29 * 軽体操教室 (赤名改善センター)	30 * 乳幼児健診 (保健福祉センター)	12/ 1 * 妊婦サロン (保健福祉センター)	12/ 2 □ 桜ヶ台保育所お 楽しみ会

□ 教育 * 健康・保健 * 文化・体育 * その他



決められた日時を
お守りください

し尿汲取り日		頼原地域 ▲72-1401 赤来地域 ▲76-2441
汲取り地区	汲取り日	
頼原	7日 9日 27日 29日	
志々	12日 14日	
赤名	2日 4日 22日 24日	
来島	17日 19日	
谷	4日 24日	

※汲取り日が日曜日の場合は前後の日となります。

資源物	
収集地域	収集日
頼原	15日 (水)
赤来	22日 (水)

収集地区	金属類・粗大物		ガラス類	
	収集日	収集日	収集日	収集日
頼原連坦地	27日(月)	13日(月)	27日(月)	13日(月)
八神連坦地	29日(水)	15日(水)	29日(水)	15日(水)
志々・頼原の連坦地以外	28日(火)	14日(火)	28日(火)	14日(火)
赤名連坦地	20日(月)	6日(月)	20日(月)	6日(月)
来島連坦地	22日(水)	8日(水)	22日(水)	8日(水)
赤名・来島の連坦地以外	21日(火)	7日(火)	21日(火)	7日(火)